

安来市議会全員協議会資料

令和8年3月2日開催

・安来市立病院の地方独立行政法人化について

2～10頁

安来市立病院の地方独立行政法人化について



健康福祉部地域医療推進室

安来市の医療体制を取り巻く状況

2024

全3回
安来市医療提供体制検討委員会

2025

9月
基本方針の公表

2026

11月～
基本構想策定に着手

昌林会と協議（複数回）

???

経営統合

経営統合まではある程度の時間を要する

経営統合まではそれぞれの病院で経営強化を図る必要がある！

市立病院の経営強化と医師確保は不可分

市立病院の存在意義



地域医療の確保

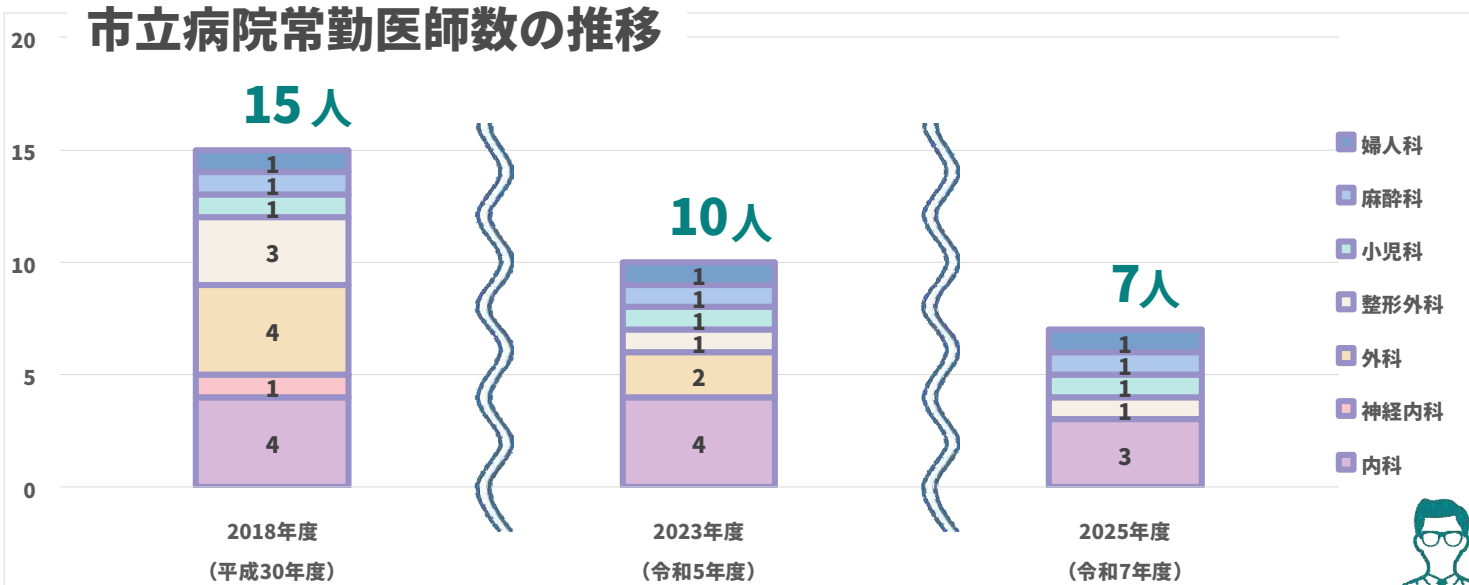
市立病院は地域住民の安心・安全を支える社会基盤
不採算医療、へき地医療など民間医療機関では対応困難となる医療の空白を埋める存在

しかしながら、近年の医師数の推移を鑑みると
2年後には市立病院の**常勤医が5名以下**になる可能性がある

これでは医療提供体制を維持できない



市立病院常勤医師数の推移



確保できない理由
大学病院、医師の声

- ・給与水準を今より下げたくない
- ・勤務条件が合わない
- ・派遣可能な医師が少ない (医師の働き方改革への対応で) など



市立病院 医師確保の手段



地方独立行政法人化 //

地方独立行政法人とは

民間ではなく、地域のために市が設立した団体で、地域に必要な業務を実施する存在。市が直接運営するよりも効率よく動けることがポイント。

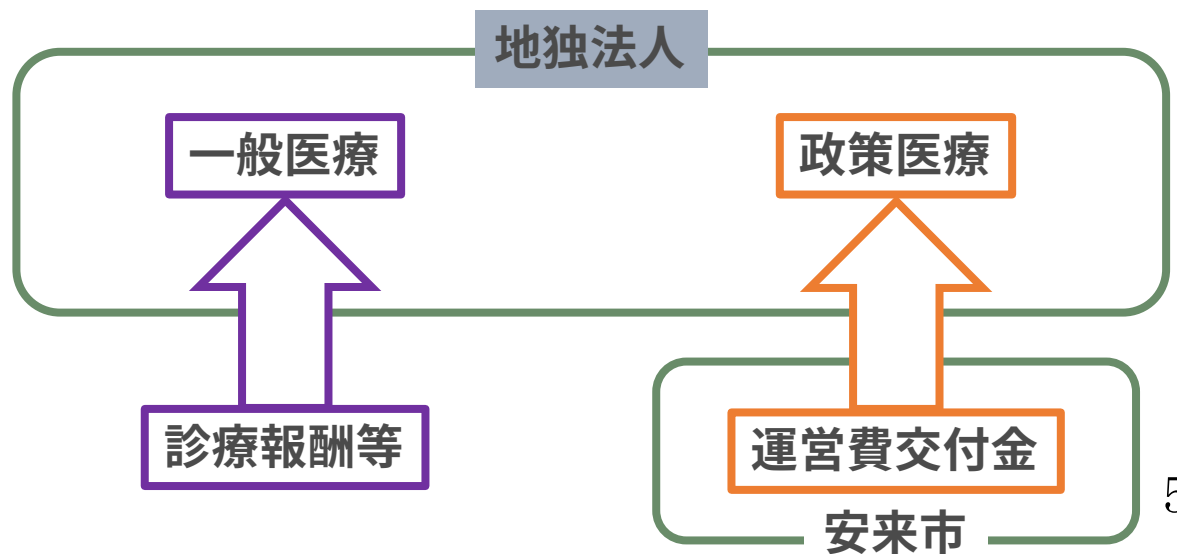
要は...

- ① 自治体が直接実施する必要はないが、地域に必要な業務（不採算医療など）を行う
= **政策医療の担保**
- ② 民間の運営システムでの経営が可能
= **効率・効果的な運営スキーム**

を併せ持つ経営形態

Q 市の負担はどうなる？

地域に必要な政策医療を提供する限り、
経費負担の原則に基づき自治体からの支援は継続する



市立病院が独立行政法人になるとどう医師確保につながるのか？

① 給与面

個人の能力や実績、実情に応じた柔軟な報酬の設定が可能に



② 経営面

市の関与が減少し、法人（理事長）の裁量での柔軟な経営が可能に
※理事長は市長が任命



③ 大学病院との連携面

同じ経営形態の
大学病院との関係強化を図る = 医師確保へ



法人の裁量ある経営による柔軟な報酬制度と
鳥取大学医学部附属病院とのさらなる関係強化により
医師確保を果たす

※ 医師確保 → 医療の確保のみならず病院収益にもプラスの効果

市立病院が独立行政法人になると... ? 課題はないのか？

① イニシャルコスト(初期費用)

法人化に伴う、資産の再評価、登記、申請、システム導入費用等の発生
規定・規則の変更、整備など法人化に伴う各種手続き事務の増加
R8年度当初予算にて安来市立病院地方独立行政法人移行支援業務委託料
1,100万円を計上



② ランニングコスト(維持費用)

評価委員を含む外部役員の人件費・監査費用、システム保守費用、
柔軟な給与形態の採用に伴う追加費用などの発生



③ 経営上の責任の増加

市の関与が制限されることで、ガバナンス面での配慮が求められる
独立した法人として病院を経営するため、必要な組織・人材を
病院独自で確保する必要性が増す



デメリットの適切なコントロール

- ・ 中期目標に市の考えをしっかりと盛り込む
- ・ 市の出資、運営費交付金による安定的な財政支援の継続
- ・ 安定した法人運営が行える理事長の任命

結論：地域医療を守り抜くための唯一の選択肢

独立行政法人化にはメリット・デメリットの両面が存在しますが、現在の最大の経営課題である「医師確保」において、鳥取大学医学部附属病院との連携の強化と地方公務員制度の枠組みを超えた柔軟な対応は不可欠です。

『医師に選ばれる病院へと変革し、地域医療を確保し続けていくために市立病院を地方独立行政法人化します』



医師確保



経営の迅速・弾力化



政策医療の維持

今後のスケジュール

R8

2/4 市立病院が独立行政法人化を目指すことを公表

6月

○ 定款制定

法人運営などに関する基本事項を定めます

○ 評価委員会の設置

法人の設立や運営に関して、その業務の成果や運営状況を客観的に評価するために設置される委員会

9月

← ○ 中期目標の策定

設立団体（市）が定める法人の業務内容・成果基準・経営の効率化などを具体的に示したもの

12月

← ○ 権利の承継

3月

○ 中期計画の策定

中期目標を達成するために作成する計画

○ 設立認可（県知事）

R9

4/1 独立行政法人設立予定



地方独立行政法人制度における役割

